



みなみの風



みなみ級児童作品

令和5年
7月4日
発行者：学校長

水泳(1・2年水遊び、3~6年水泳運動) 全学年 6/13(火)~

4年ぶりに体育で水泳(1・2年生水遊び、3~6年生水泳運動)を実施しています。久しぶりにプールから子どもたちの明るく元気な歓声が聞こえてきて、大変嬉しいです。

1・2・3・4年生は初めてのプールでの学習です。この水泳実施にあたり、プール清掃やプールの底の補修を行うとともに、開成小学校の職員と合同で水泳実技研修も行いました。安全に行うことを第一に、職員の指導や見守りの体制を整え、見守りのサポートとして保護者のボランティアの皆様のお力もお借りしています。皆様のご協力本当にありがとうございます。

久しぶりの水泳、限られた指導時間(およそ8~10時間)ということもあり、水遊び、水慣れを中心に基礎的な水泳技能を身に付けられるようにしています。

今年の夏休みは本校プールの一般開放も行われる予定だそうですので、ぜひ活用いただければと思います。



子ども自転車運転免許講習 4年生 6/5(月)

4年生が、松田警察署、町交通指導隊、町防災安全課の皆様にご指導いただき、交通ルールや自転車の正しい乗り方を、実際に自転車に乗りながら教わりました。事前の準備から当日の指導まで大変お世話になり、ありがとうございました。

教えていただいたことを生かし、とびだしなどをなくし、安全に歩行や走行ができるようにしています。ご家庭でもご指導をお願いします。



生活科「ミニトマトづくり」 2年生

2年生が生活科の学習でミニトマトを育てています。それぞれが自分の鉢をどこに置いたらよいか、どのように育てたらおいしくなるかなど目の前の課題をよく考え、解決しながら、育てています。

6月2日(金)には佐野ファームの佐野さんから育て方を教わるとともに、各々の鉢のトマトの生育状態を見てもらいながら質問に答えていただきました。佐野さんからは、おいしく育てる方法(①トマトは太陽が大好き。日中は太陽があたる所に置く②風が通って涼しい場所、暑すぎない場所に置く③雨があまりあたらない場所に置く、乾いたら水をあげる④コンクリートやアスファルトの上だと夏は根っこがやけどして育たなくなる)をたくさん教わりました。町探検の際にも佐野さんの育てているトマトを見せていただきました。

教わったことを生かして、鉢の置き場所を変えたり、いっそう鉢の状況をよく見るようにして乾いたら水をあげたりしている子も多くいました。自分の鉢だからこその切実感と愛情をもって、よく調べ、よく考え、工夫しながら育てている姿が大変立派です。トマトとともに大きく成長した2年生です。

そろそろ収穫もできるようになり、笑顔で収穫している姿が印象的でした。「すごくおいしかった!」「やっぱり自分で育てたのはおいしいよ!」「おうちにもって帰ったら喜んで食べてくれたよ!」などのつぶやきも聞こえました。

新体力テスト 全学年

新体力テストを全校児童が行いました。種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げです。

ペアの学年(1・6年、2・4年、3・5年)で記録をとりました。待っている時間に、名前を互いに教え合ったり、好きなテレビ番組の話題で盛り上がり交流を深めることもできました。ペアとなったお兄さんお姉さんの優しさに喜ぶ下学年の児童も多かったです。終わった後の休み時間に一緒に遊んでいる姿もありました。



朝会(食育)

6/13(火)

この日の朝会は食育朝会。担当は戸谷学校栄養技師。6月9日(金)、各学級がごちそうさまをした後の給食室での片付け・洗浄の様子を紹介しました。「ごはんの粒がいっぱいお皿に残っている。」「食器の間にストローの袋があるな。」「ふくろの切れ端があると機械が壊れてしまう。」「洗うのが大変だ!」「毎日2,800枚ものお皿を洗っているんだ。」「はしの向きがそろっていないと調理員さんがそろえているんだ。」大切な気づきがたくさんたくさんありました。

調理員さんから、食器についてご飯粒があると熱いお湯で洗わないととれないこと、はしの向きがそろっていないとはしの向きをそろえる仕事が増えてしまうことなどもあわせて教わりました。最後に「片付けでも感謝の気持ちを伝えられるすてきさんになれるとよいですね。」とのお話がありました。

このお話の後の、子どもたちの片づけが大変見事でした。はしの向きが6日間そろい続けました。食器の間のごみが減りました。片付け・洗浄の様子を知ること、意識が変わり、行動が変わりました。すばらしいです。

ある講演家の方が「人間関係の問題は全て情報不足からくる」と言っていたことを思い出しました。「伝えること」「知ること」の大切さも感じました。



鍵盤ハーモニカ講習会 1年生 6/8(木)

1年生が、講師の先生から鍵盤ハーモニカの準備の仕方や音の出し方、片付けの仕方などを教わりました。特に「きれいなよい音がだせることをめざすこと」「吹くのではなく、トウで歌うように音をだすこと」などが大切だと学びました。

教わったことを生かし、これから皆ですてきな演奏を響かせていきたいです。



あじさいまつりへ 3・5年生

6月13日(火)に3年生があじさいまつりに出かけました。事前にあじさいまつりについて産業振興課の石川さんにお話を伺いました。当日はあじさいまつりの様子、あじさいの様子、あじさいまつりに関わる人々の様子などを自分の目で見てきました。学んだことを今後の総合につなげます。



また、5年生も総合的な学習で、学級ごとにねらいをもってあじさいまつりに出かけました。

2組は「健康」、3組は「食」をテーマに見学をしました。ステージでリズム体操を発表されていたサークルの方々に促され、一緒に踊った2組の児童に対して、後からその場面を見ていた方から電話で次のようなお話をいただき、感激しました。「ステージで体操や踊りの発表があり、その中で、誘われて一緒に行く小学生が、ふざけるでもなく生き生きと楽しそうにやっていて、気持ちがよかった。すてきな小学生だと思った。その子たちのおかげでとてもよい1日になった。」

1組はあじさいまつりへの参加をとおして、「町をもりあげたい」と考え、事前に産業振興課石川さんに詳しいあじさいの里内の場所や見所を伺ったり、活動内容を相談させていただいたりしました。そして、6月9日(金)に下見に行き、場所などを確認し、6月12日(月)と15日(木)に開成駅とあじさいの里で活動を行いました。開成駅では改札を出た所からバス乗り場やタクシー乗り場までの案内を行いました。あじさいの里では、来場者に声をかけ、案内をしたり、産業振興課から依頼されたアンケートをお願いしたり、ステージであじさいまつりや町に関わるクイズを出したり、あじさいマーチを踊ったりしました。12日の活動の振り返りを15日に生かしながら、あじさいまつりをもりあげることに貢献できたようです。「アンケートが楽しかった。今どきこんな立派な小学生がいるんだね。」「すごい小学生だね。」「来てよかったよ。」などと褒めていただき、大変ありがたかったです。



社会科 浄水場の見学 4年生 6/20・22(火・木)

4年生が社会科「水はどこから」の学習で、開成町金井島の浄水場を訪ねました。

開成町には水源地が6つ、浄水場が3つあること、開成町の給水エリア、水道水が家に届くまでの仕組み、災害時の対応などを町の街づくり推進課の皆様より教わりました。

また、開成町の水がなぜおいしいのか、そのわけは「地下80mの地下水を水源にしているからで、川水に比べてにおいやごみがなく、消毒液も最小限しか入れていないので塩素くさくもない」とわかりました。

実際に地下からくみ上げた水にふれさせていただくと、冷たくきれいで無臭でした。また、できたてのフレッシュな水も飲ませていただきました。「おいしい!」「何か違う!」「硬い感じがする!」などの感想を4年生はつぶやいていました。

蛇口をひねると当たり前に出てくる水、その水を安定供給するための町の担当課のご努力も理解しました。大切なことを学んだ4年生。これから水との付き合い方が変わると嬉しいです。

